

## 令和5年6月度 一般社団法人獨協大学同窓会臨時社員総会議事録

日時	令和5年6月17日(土) 13時00分～14時00分
運営会場	獨協大学中央棟10階ホール
形態	オンライン会議
出席社員に関する事項	出席率 63.6% (社員数22名中14名出席) 内訳: 会場出席4名、オンライン出席7名、書面行使出席3名 <その他> 監事1名、事務局1名
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 臨時社員総会成立確認</li> <li>3. 審議事項 代議員並びに役員選出規程の改定について</li> <li>4. 閉 会</li> </ol>

定刻13時00分、大西純一同窓会長が開会宣言を行った。

金井芳夫専務理事より出席率が過半数を満たしており、社員総会が有効に成立していると報告した。

### ・審議事項

#### 代議員並びに役員選出規程の改定について

##### 概要説明

(大西会長) 審議事項は代議員並びに役員選出規定の改定についてです。これについて理事会では何度か議論をいただきましたが、代議員の皆様には今まで説明する機会がなかったと思いますので簡単でございますが説明させていただきたいと思っております。昨年、選出に関する規程を設定させていただき、それに基づきまして代議員および役員の選出をさせていただきました。選出が終わりまして反省点や課題を検証させていただいた結果、表記の分かりにくさや言い回しなど分かりにくい点がございましたので、それを含めまして今回改定をさせていただければと思います。まず一つは選出管理委員の任期でございます。今までは一年間ということでしたが、選出に問題があった時に選出監理員が解散していると、補欠の選出などができなくなることもございましたので、任期を二年間にさせて頂ければと思います。二つ目は代議員、監事の募集は会報やホームページなどでということでありましたけれども、個人情報等もありますので理事や会長の場合は、代議員に選ばれた方、決まったあとでございまして当該の人だけに通知し、その結果だけを会報やホームページで公開するという形にさせていただくことに変更したいと思っております。三番目ですが代議員、理事が定員の最小数に満たなかった場合、その場合は会長が不足分を指名することとする。監事に関しましては会長が指名するのは公平性に欠けるという意見もございまして、監事に関しましては監事の中での互選で不足分を決めていただくという形にさせて頂ければと思います。代議員の任期を定義に加えるはどうかということを提案させて頂いております。活動期

間は二年間ですので24ヶ月でございますが、理事、監事、代議員の経験値は、進行期も含めて、就任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結のときまでを1期とし、期の途中で就任、退任した者は公示の時点で16カ月以上勤めた場合を1期、それ以下は0.5期とするということに定義してはどうかということでもいれさせていただけないかということでございます。次に選出関係の書類を選出管理委員会が作成する、今までは誰が作成するのか、曖昧な部分もございましたので選出管理委員会が作成することを定義させていただければと思います。次は提出書類はパソコン入力も認めたいということです。今まで代議員の方には手書きかパソコンで入力したものをプリントアウトしてということでも対応させていただきましたが、理事以上に関しては手書きでということになっておりました。時代の流れもありますので、理事以上もパソコン入力でもいいのではないかとということで改めさせていただければと思います。また、理事会で何度か議論させていただいたのですが、最初の原案の中には代議員は10人以上ということを経程に入れることを提案させていただきましたが、現行の規程と定款を読んでいけば、10人以上というのは分かるのでいれなくてもいいということでも削除させていただきました。本日はこのようなことを踏まえ、案として出させていただいた次第でございます。

### 質問・応答

(高木代議員) 審議の方法がはっきりしないのですが、先程、会長から規程の改定をしたいということで概略のご説明と経緯の説明がありました、これから、資料に添付されている選出管理規定の改定案を一つ一つ審議していくのでしょうか。

(大西会長) 一括でお願いできればと思っております。ご意見等あればもちろん議論していただきたいところではございますけれども私の方からは一括でお願いできないかという提案です。

(高木代議員) 先ほど会長が概略で言われていた代議員、理事が定員の過半数に最小数に満たなかった場合、会長が不足分を指名するというのがあるのですが。これは理事会ではどのような審議になっていたのですか？

(大西会長) これに関しましては特に質問はなかったです。

(高木代議員) それについて質問したいのですが。要するにこれは人員が少ないと業務に支障きたすとか成り立たないとか、そういう観点から最低人数を確保するっていう趣旨なのですか？

(大西会長) そうです。規定で何人以上というのがありますので、満たさなかった場合の緊急措置です。補欠選挙で選ばれるまでのあの暫定期間ということになります。

(高木代議員) 緊急措置になると思いますが、理事が足りなかった場合は会長が代議員の中から指名するというのだと思いますが、代議員が足りなかった場合というのはそもそも同窓会の社員ではない一般の人ということになります。これをいきなり指名するというのはおかしいものではないでしょうか。

(大西会長) それは違います。代議員が足りなかった場合は、旧代議員の中から(任期が切れる代議員)の中から続けてやっていただいて、次の方が選ばれるまでやっていただくということです。今後退任をされる予定の方に権利義務承継ということで続けてやっていただきたいという考え方です。

(高木代議員) その考え方は理事の方はそうかもしれないと思うのですが、代議員を降りた方に対してそれを再度引っ張るとするのは違和感があり、納得できない気がします。

(大西会長) ありがとうございます。そういう考え方もあるのはご意見として承りました。ただ、定数を満たさないと、代議員の人数が足りないと一般社団法人として適正な運営ができなくなります。どなたかにやっていただかないといけないということで、暫定的ですけれどもこのような形になります。

(高木代議員) 私はこの点は疑問に思います。賛成はできないと思います。追加募集をするというのはわかりますけれども、代議員を降りた人をいきなり指名するというのは乱暴だし、個人的には承できません。以上です。

(前田代議員) 万が一、代議員が不足した場合に再度募集をする間、指名するという認識でいいですか？その間、会があので運営できなくなりますので。私は個人的には緊急避難的に人が足りないので改めて募集する間の空白を埋めるために特別という認識であるならば、私はいいのではないかと個人的に思います

(高木代議員) 定数を満たしてないのでただちに追加募集をするというのは、私も納得していますよ。ただ一般の方、同窓会の社員じゃない方、代議員を降りた方を会長がいきなり代議員に指名するというのは乱暴だと思うのです。その分に対して反対しているのです。「代議員が10名以上選出されるまでは現会長が現代議員の中から不足分の代議員を指名し、定員充足までの任期の代議員当選者とする」という点を削除するような文言にしていきたい。

(大西会長) ありがとうございます。そうしますと新たな案が出ているわけではございませんので一括ということで賛成か反対かということで採決させていただければと思いますが、いかがでしょうか？

(一同) 異議なし。

(大西会長) ありがとうございます。それでは採決させていただきたいと思います。審議事項の議員並びに役員選出規定の改定について賛成か反対かをお尋ねさせていただきます。

## 議決結果

議員並びに役員選出規定規程の改定	(賛成11) (反対3)
------------------	--------------

よって承認された。

### ・報告事項

(大西会長) 同窓会の全体的な活動ですけれども、今年3月の段階ですけれども、同窓会の新規の会員になっていただいた方がコロナということもあってのことだと思いますけれども、大幅に減少しております。昨年までは入会率は72.3%をキープしておりましたが、今期は今年3月の段階では60.2%で10ポイント以上落ちています。会費収入は予算に対しては約800万円位の減収ということになりまして財政的にも厳しい状況になっております。そういう中でどういうふうにして直して行くかとかを含めまして理事会の方でプロジェクトを作りまして、色々検討をしております。また、それにつきましては秋の総会で何かご報告できることがあればと考えております。皆さん、ご意見、質問がございましたらお願いしたいと思います。

(高木代議員) 秋の定時総会はリアルでやるのでしょうか？

(大西会長) まだ方向性が見えていないのです。状況が許せばリアルでというのも考えられますがどうなるかということです。

(高木代議員) だいたいオンラインの会議では反対意見は言いづらいわけです。これはどの会議でもそうだと思いますけども、会議が前に進み膨らんでいくような話は出にくい。そういうことは他の団体も多いのではないかと。毎月の理事会も便宜上、オンラインでやっていくのはよろしいでしょうけども今の数字の話もリアルでやって流れを変えるという姿勢を示さないといけないのではないのでしょうか。

(大西会長) 大変建設的な意見だと思います。それも踏まえて検討させていただければと思います。コロナの状況を見据えてということにはなるのですけれども、私もできればリアルでやりたいと考えております。実際、支部の総会もいくつか今年も予定が入っておりまして日常が同窓会の日常が戻りつつあることも確かです。理事会は基本オンラインだったのですけど来月辺りはリアルでやりたいなという話も実はしているところでございます。

(河野代議員) 今の高木先輩に関連するかもしれないのですけども、私は高校の七期生なのですが、毎年6月の第二土曜日、先週の今日に必ず年1回の総会と終わった後、懇親会があるのですが、4年ぶりにリアルで総会が行われました。世の中オンラインからだんだんリアルになっていると感じます。

(大西会長) 先日の理事会で11月3日に支部代表者会議を4年ぶりに全面リアルでやるということも認めていただきました。できる限りリアルというのを意識しながらやりたいと思っていますのでもうしばらくお待ちいただければと思います。総会に関しましては検討していい報告ができればなと思っています。同窓会の活動について支援のほどよろしく願いいたします。今日はお忙しい時間ありがとうございました。本日はこれもちまして総会終了とさせていただきます。ありがとうございました。

議長が閉会を宣し、14時00分に散会した。

【議事録承認者】

大西 純一

金井 芳夫